

ミニボート 安全知識のポイント

ミニボートの海難事故が散発！
海難事故の怖さを知り、正しく使用しましょう。



海難事故の発生状況とその怖さ

平成28～令和2年の5年間平均で年83隻が
海難事故に遭遇しています。
落水や転覆の事故で死者が出ています。

今、起きていることとその原因

1 落水、転覆の事故が散発しています！

不意に立ち上がる、船側や船の四隅で立ち上がることが主原因です。

2 漂流事故が散発しています!!!

原因1：点検整備不良
原因2：機関不良
原因3：発航前点検の不注意

3 他船とのニアミスが散発しています！

業務艇はすぐに転舵できないことがあり、また、自動操縦している業務艇もあります。

4 艇が無人漂流する事故が散発しています！

原因は不法投棄（＝浜辺や海岸に艇を置きっぱなしにすること）です。

事故を防ぐためにできること

1 落水・転覆を防ぐには……!

- ボート内では立ち上がらず、中腰や四つん這いで移動する。
- 落水や転覆をした時の再乗船方法や救助依頼先を確認しておく。
- 複数隻で行動を共にし、救助体制を確保する。
- リジッドボートには、サイドフロートを装備する。

2-1 点検整備不良を防ぐには……!

機関メーカー指定の使用期間または使用時間で、メーカー指定の機関取扱店で点検整備をしましょう。また、シーズン前整備点検をお勧めします。

[機関メーカーの資料：機種を一部抜粋]

- スズキDF2
- マーキュリー 2馬力
- トーハツMFS2C
- ヤマハF2B
- ホンダBF2DH

2-2 機関不良を防ぐには……!

整備あり・保証付きの優良艇を購入しましょう。

😊 保証付き、整備あり

無償修理

・保証対象の不具合
・整備不良が原因の場合
・隠れた瑕疵に該当する場合*2

有償修理

・保証対象外の不具合*1

😐 保証なし、整備あり

無償修理

・整備不良が原因の場合
・隠れた瑕疵に該当する場合

有償修理

・自然損耗による不具合の場合

😞 保証なし、整備なし (現状販売)

無償修理

・整備が必要な箇所の表示・説明がなかった場合
・隠れた瑕疵に該当する場合

有償修理

・自然損耗による不具合の場合
・整備が必要な箇所の表示・説明があった場合

*1 使用者の取扱不備や整備不備の場合は有償修理になります。

*2 隠れた瑕疵が原因での不具合の対応については、販売店に確認しましょう。

2-3 発航前点検の重要ポイントとは……!

以下の発航前検査チェックリストの項目を確認しましょう。
発航前検査は、船長の義務です!
点検中に異常があれば、整備を済ませてから使用しましょう。
事故につながる恐れがあります。

チェック事項(抜粋)

- (インフレーターポート・サイドフロートに) 空気漏れがないか
- チューブやトランサム等接合部分に剥がれがないか
- エンジンオイル(潤滑油)はメーカー推奨使用期間内であり適量か
- 燃料は、新しいもので満量であるか
- エンジンは正しく固定されているか
- ライフジャケットを着用したか
- 携帯電話の充電量、予備バッテリーは確認したか
- 気象・海象情報、水路情報は確認したか
- 他船からの視認性を上げるセーフティフラッグを立てたか
- 冷却用の海水は普段通りの量、及び勢いで排出されているか
- エンジンから異常な音や臭いは出ていないか

3 ニアミスを防ぐには……!

他船には近づかない&早めの回避をしましょう!

4 無人漂流事故を防ぐには……!

- 浜辺や海岸に自艇を置いたままにせず、使用ごとに持ち帰りましょう。
- 持ち帰りが困難になったときは、有料保管所に預けましょう。
- 乗らなくなった艇は、FRP船リサイクルを扱っている登録販売店に持込・処分しましょう。

FRP船リサイクルセンター
TEL: 03-5542-1202

私たちがすべきこと

海の事故^{ゼロ}を目指して 自船の安全確保三か条を実行しましょう!

一. 発航前、機関や燃料等の点検の実施

船体とエンジン周り、燃料・潤滑油の量を点検すると同時に最新の気象、水路情報を入手しましょう!

二. 航行時、常時見張りの徹底

他船の動向や浅瀬・定置網など周囲の水域の状況を把握するため、常時適切な見張りを実施しましょう!

三. 故障時に備え、救助支援者の確保

事故で最も多いのが機関故障! 万が一に備え、仲間の船やマリーナ等の救助艇による救助体制を確保しておきましょう! また、併せて入航時刻等を家族やマリーナ等へ連絡しておきましょう!

安全の周知広報資料を活用しましょう!

- 国土交通省「ミニボートに乗る前に知っておきたい安全知識と準備」(PDF)
- 国土交通省 安全啓発用 (外部サイトYou Tubeへ)
- 一社)日本マリン事業協会 ルールや知識の習得 ミニボート安全ハンドブック
- 一社)日本マリン事業協会 ミニボートを操船される方のため動画案内
- 一社)日本マリン事業協会 登録更新講習・失効再交付講習実施機関のミニボート安全講習会開催案内
- 海上保安庁が提供するウォーターアクティビティの総合安全情報サイト Water Safety Guide

ミニボート安全知識のポイント 令和4年3月30日 第1版

[編集協力] アキレス(株) / (有)オーパ・クラフト / (株)舵社 / (株)キサカ / ジョイクラフト(株) / (株)スズキマリン / (株)スナガ / トーハツ(株) / (株)土佐レジン / (株)ホープ / 本田技研工業(株) / ヤマハ発動機(株) / (株)ユニマツプレシヤス / (株)ワイズギア

[編集・発行] 一般社団法人 日本マリン事業協会

〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目10番12号 国際興業第二ビル4F TEL: 03-5542-1201 FAX: 03-5542-1206

©Copyright2020JMIA. All rights reserved. (不許複製・禁無断転載)